



未来を応援

炭焼鳥辰長良本店

焼鳥店の新たな挑戦！

ランチ営業を後押しする伴走支援

■支援のきっかけは「ランチをやりたい」の一言

岐阜市福光西に店舗を構える「炭焼鳥辰長良本店」は、創業25年を迎える地域に根ざした焼鳥店です。現代表の坂野さんは同店で約10年間店長を務めた後、2025年7月に前オーナーから事業譲渡を受けて独立創業されました。創業にあたっては日本政策金融公庫の創業融資を活用されており、坂野さんが本巣市在住であることから、日本政策金融公庫より紹介を受け、商工会での伴走支援がスタートしました。今後の展望についてヒアリングを重ねるなかで「新たにランチ営業を始めたい」という意向を伺い、まずはその体制構築を支援することとしました。



店舗外観

■目標設定から販売促進までの一貫支援

ランチ営業に向けた支援は、大きく三つのポイントで進めました。

一つ目は「目標設定」です。販売目標計画の策定は、岐阜県商工会連合会の専門経営指導員と連携して実施しました。周辺飲食店のランチ営業の状況比較や損益分岐点分析を用いて、適正な価格と販売数量を検討しました。



ランチ 焼き鳥丼

二つ目は「ランチメニューの選定」で

す。当初は親子丼やラーメンなど複数案がありましたが、鳥辰の味をダイレクトに伝えられること、そして少人数体制でも無理なく回せるオペレーションを重視し、「焼き鳥丼」と「鶏ひつまぶし」の2点に絞り込みました。



ランチ 鶏ひつまぶし

三つ目は「販売促進」です。地域情報誌への広告出稿やインスタグラマーの起用を盛り込んだ「第18回小規模事業者持続化補助金」の申請をサポートし、無事採択に至りました。また、「本巣市エキスパート派遣制度」を活用し、Instagram運用の基本を習得していただくなど、ランチ営業に向けた準備を着実に進めました。

■支援成果と、これからの伴走

2026年4月、ランチ営業を無事に開始されました。各種施策とInstagramの積極的な活用により来店客は徐々に増加し、「ランチをきっかけに夜の営業へ足を運ぶお客様も増えている」との嬉しい報告を受けています。ランチ営業という新たな挑戦を経て、経営者としての自覚と手応えを深めていると感じています。商工会では今後も1つ1つの課題と向き合う伴走支援を続けていきます。

(本巣市商工会)

炭焼鳥辰長良本店

代表 坂野 雄基

▲ 岐阜市福光西 3-7-1

☎ 058-295-1660

Instagram▶



@TORITATSU.NAGARA

「経営安定特別相談事業」のご案内

こんなとき、
「経営安定特別相談室」を
ご利用ください

仕事の受注量が減ってきた。
長引くそうで先行きが不安だ...



取引先が倒産して
経営に大きく
影響が出ている



融資を受けて
事業をデコ入れ、
経営不振から
脱却したい



赤字がなかなか
解消できない。
有効な改善策を
考えたい

中小企業・小規模事業者の倒産を防止するための、あらゆる相談にお応えしています。

対応
弁護士

川島 和男 弁護士(岐阜市)
阪下 六代 弁護士(高山市)
鋳口 崇 弁護士(岐阜市)

相談料 無料

ご注意

- ・相談は基本的にそれぞれの弁護士事務所で行いますが、オンライン相談を希望される場合はご相談ください。
- ・相談時間は1時間を目安とします。
- ・相談内容は初期相談に限ります。法的手続きを弁護士に委任するような場合には、手続きに必要な費用は相談者の負担となります。

お問い合わせ

岐阜県商工会連合会 企業支援課
☎ 058-277-1070 ☎ 058-274-7655

さまざまな理由により経営に不安のある方や、その立て直しを図りたい方を対象に、委嘱弁護士との無料相談を受け付けています。(1企業につき年度1回)お申込みは最寄りの商工会までお願いいたします。

